

滝子山（寂聴尾根）

山行日：10月11日（土）曇り 記：イガ

コース：八王子 6:54—大月 6:39/50—大鹿林道分岐 8:15/20…林道取り付き 8:44/50…松の大木 9:31…岩場見晴らし地点 10:29…浜立尾根分岐 10:55…滝子山 11:18/55…二等三角点 12:01…檜平 12:26/30…立河原分岐 13:02/13:07…水場 13:53/58…初狩駅 15:25/41（高尾行）

参加者：イガ、タウ、ノジ、ヒヤ



大月駅よりタクシー利用、大鹿林道分岐から 25 分ほど歩き尾根取り付きへ向かう。



大鹿林道寂聴尾根取り付き



寂聴尾根

滝子山南尾根、寂聴尾根と呼ばれ、上部が岩の連続となる快適な尾根、中央線沿線笹子までの山のなかでこれだけ岩の道が続くところはないでしょう。



寂聴尾根中間の目安となる赤松の木





クヌギやミズナラの明るい尾根道、冬は葉を落とした木々の間から富士の姿が望まれる。

是非積雪の頃を選んで上ることをお勧めします。





岩場の足もとにイワウチワの群落

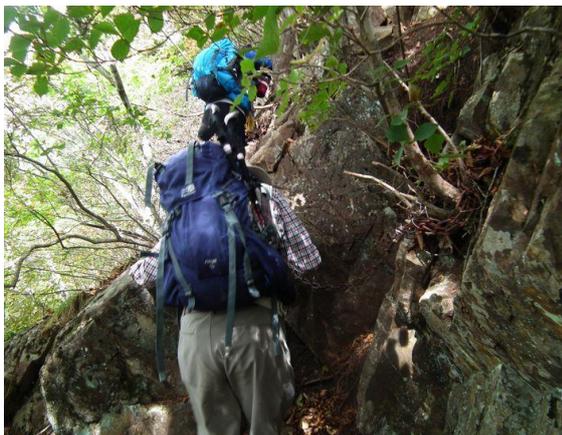


いよいよ岩の道

T サブリーダー待ってくださいと声が聞こえたような！



岩場上部の展望箇所より富士山と三つ峠



ますます激しい上り！



寂聴尾根から浜立尾根分岐到着



富士山と
三つ峠、前
面の山並
は本社ケ
丸です。



やれやれ
楽しかつ
た寂聴尾
根終わっ
た。



浜立尾根から山
頂へ まだ厳し
い上りがありま
す。
山は厳しい！



はっきりしない天候にあきらめていた富士の姿、前衛の三つ峠とともに



滝子山の記念写真、逆光で良かったような悪いような！



滝子山 大谷ケ丸と奥秩父を背に



檜平へ



トンビマイタケかミヤママスタケならザックに詰めてお土産に！



左：檜平で一段落、このあと悲劇の連続、“塩”“スポーツドリンク”“ツムラ”と！



ハマイバ丸と黒岳（中央）、雁ガ腹摺山を望む



立河原分岐から予定を変更、藤沢集落へ下る。



山栗ご飯です。
本日の収穫は栗6個、全てT家の皆さんのお腹の中へ納めました。“美味しかった”らしいです。



水場到着



沢治いの道に行く



初狩駅無事到着しました。
お疲れ様でした！
いつかまた穴沢山経由で立河原へ歩きましょう。



振り返ると滝子山は雲に覆われていました。